

阿南町社会福祉協議会

第101号

まめだかな？

長野県下伊那郡阿南町西條709 「おげんきサルビアの郷」内
TEL(0260)22-3151

謹賀新年

昨年中は阿南町社会福祉協議会の事業に一方ならぬご支援とご協力を賜り、誠にありがとうございます。ありがとうございました。おかげさまで、新年を迎えることができました。本年も地域の皆様のご協力ご鞭撻を賜りながら職員一同、頑張つてまいりたいと存じます。よろしくお願ひ致します。

最後になりましたが、平成二十四年が皆様にとって充実した一年でありますようお祈り申し上げ、新年の挨拶にかえさせていただきます。

阿南町社会福祉協議会 役職員一同

ごあいさつ

阿南町社会福祉協議会

会長 松下俊一

おだやかな新年をお迎えのことと思います。

昨年は我が国にとって、忘れることの出来ない未曾有の大災害が幾つも重なりました。

しかし国内はもとより世界中からやさしさと元気づけをいただき、改めて「絆」の大切さを痛感した年でもありました。

社協は本年、法人創立三十周年を迎える年となりました。現在その記念行事を計画中です。私共の活動が地域福祉のよりどころとなり、皆様のお役に立てます様に、一層の努力をして参ります。

本年もよろしく

お願い致します

阿南町老人クラブ連合会

会長 勝又和治

阿南町身体障害者福祉協会

会長 金田末弘



グループホームまめだかな

まめだより

謹んで迎春をお喜び申し上げます。皆様いかがお過ごしでしょうか?

まめだかなの利用者さんは風邪をひくことなく元気に過ごしております。

さて、まめだかなでは先月、ご家族の方を招待し家族

族交流会を行いました。白と杵でお餅をつき、五平餅をこねて焼いて、それらをメインにオードブルを食べました。あちらこちらから「大勢で食べると美味しいね!」「やっぱり手作りは違うなあ」という声が聞こえました。ご家族の方も「こんなにたくさん食べられるんだね」と喜んでいました。また、クリスマス間近ということもあり、サンタクロースが登場!!プレゼントをもらい「いくつになっ

てもプレゼントをもらうと嬉しいね」と喜んで受け取っていました。一日笑顔が絶えない家族交流会になりました。今回の家族交流会で、家族の方と利用者さんとの時間は、利用者さんにとってかけがえのない時間だということを改めて痛感しました。私達職員はこれからも利用者さんが喜んでもらえるように、こういう機会を作っていきたいです。(佐々木美喜)



サルビア通信

サンタがリアカーに乗ってやってくる!

十二月二十一日と二十二日の二日間にサルビアとのどか合同で初めてのクリスマス会を行いました。

クリスマス会前、利用者さんは皆口ぐちに、「今日は何かしてくれるんだら?」「どんなことをするの?」など、とてもワクワクされた様子でした。いつものようにお昼寝から起

きて、ホールへ集まると、いつもとは違ったイスの配置に少し困った顔をされていました。ですが、サンタやトナカイの格好をした職員を見ると、いつもと変わらぬ笑顔になり、クリスマス会が始まりました。

職員による「聖夜」の斉唱が始まりの合図です。その後、一生懸命練習したハンドベルを二曲、歌を二曲歌いました。最後は、サンタさんが、リアカーに乗って登場し、利用者さん皆にプレゼントをお渡ししました。

え?プレゼントの中身?それはナイショですよ!メリークリスマス!

●お詫び訂正

前号の記事内容に誤りがありましたので、この場にてお詫びをして訂正いたします。

水曜日の出し物は、「千菊会様で、唄や踊り、南京玉すだれなどの芸を楽しませてもらいました。コーラスとハンドベルは、月曜日のしゃくなげ会の方々が披露してくれました。(木下歩美)



話題の『高橋まゆみ人形館』へ 行ってきました



そこは、JR 飯山線の線路のすぐそばにあり「北飯山」駅近く。建物はこじんまりしており、中に入るとすでに大勢の入館者がいて人気の高さをうかがわせます。高橋まゆみの人形の魅力は、なんといっても田舎の田んぼの中にたたずむ野良着姿の農家のおばあさんおじいさんのリアルな風情です。やや腰のまがったからだを、膝を突き出すようにして立ち、おおらかに天に向って笑う表情には思わず笑顔を誘われます。また「愛しみ」というテーマの老夫婦の立ち姿には深い物語とメッセージがあり、心に迫る作品でした。

晩秋の11月18日、小春日和の穏やかな一日、利用者21名、職員5名の総勢26名で、豪雪地帯として有名な飯山まで。今年のバス旅行の第一目的地は、世代を超えて人気急上昇中の「高橋まゆみ人形館」。昨年のバス旅行で利用者に大好評だった博識ガイドの横田さんを指名し、軽妙で飽きない話題に車中の3時間半の道のりもあっという間。

そしてまた、旅は食べる楽しみも重要なプランのひとつ。有名パティシエのいるケーキ屋さんで好きなものをチョイスして食べ、小布施にまわっては、インターネットで見つけたレストランでヒレカツ定食を盛りだくさんのお惣菜と供にいただき、お腹のほうも大満足。造り酒屋や栗菓子店などの老舗が立ち並ぶ趣のある町を散策し、恒例の一年しめくくりの旅は無事に終わりました。（三浦厚子）



社会就労センターだより

『節分おたのしみ会』

……おもちゃ図書館企画

昔のあそびをとりもどそう！

おもちゃ博士といっしょに、

かんたん手づくりをたのしもう！



作ったおもちゃは
その場で遊んで、
お持ち帰りできるよ！

日 時：平成24年2月11日

(祝) 建国記念日

10:00～12:00

場 所：阿南町社会福祉協議会 大ホール

参加費：無料

申込み：2月3日(金)までに担当の井澤 (22-3151) へ
申し込んでください。(電話でも来館時でも可)

●材料用意のため、事前参加申込をお願いします。

“絆” 明日があるさ!!



震災を乗り越えて
栄村からやってきます！

生の声をお聞きして、北信との交流を！
それでも、'むら'に住みたい思いがあるから…
支援の輪、信州大学農援隊の報告もあります。

～ボランティア大会2012
開催のお知らせ～

開催日時：2月19日(日)

開催場所：阿南町民文化会館
大ホール

●詳しい内容は後日配布の
チラシをご覧ください。

社協会費納入のお礼

11月1日よりお願いしました社協会費は、総額710,500円(H23年12月9日現在)となりました。納入にご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

寄附のお礼



前号にてお願いしておりました不要になった布類に関しまして、多数の皆様方より沢山のご寄付を賜りました。利用者さん皆で適度な大きさに切って、写真の様に折りたたみ、使わせていただいております。利用者さんのリハビリにもつながり大変助かっております。本当に有難うございました。

グループホームまめだかなより

阿南町社協法人化30周年記念事業企画

フォトコンテスト 開催予告

皆様のご支援のおかげをもちまして、平成24年7月で、阿南町社会福祉協議会は社会福祉法人として30周年を迎えることとなります。これを機に、来る7月1日(日)に記念行事を行う予定です。

その中で一般公募によるフォトコンテストの開催を計画しています。テーマは「笑い・笑顔・微笑」等、笑いに関するものです。

応募期間：3月1日～5月末日

詳細に関しては、広報まめだかな3月号(3月1日配布)にてお知らせいたします。

職員異動のお知らせ

社協職員の異動がありましたので、お知らせいたします。

氏 名	異 動 先	
勝 又 修	常務理事	(H23年12月1日付)
仲 藤 増 広	事務局長	(H23年12月1日付)
玉 置 英 俊	事務局次長 兼 介護保険課長	(H23年12月1日付)
深 見 桂 子	地域福祉課長	(H24年1月1日付)
三 浦 照 美	和合福祉村事業所長	(H24年1月1日付)

編集後記

「ひとりの人を理解するまでには、すくなくとも、一トンの塩をいっしょに舐めなければだめなのよ」最近読んだ本の一節はこう続く、「一トンの塩をいっしょに舐めるっていうのはね、うれしいことや、かなしいことを、いろいろといっしょに経験するという意味なのよ。塩なんてたくさん使うものではないから、一トンというのはたいへんな量でしょう。それを舐めつくすには長い長い時間がかかる。まあいつてみれば、気が遠くなるほど長いことつきあっても、人間はなかなか理解しつくせないものだって…」姑が嫁に言った言葉らしい。年の初めに何を思わせぶりなことをと思われた方、私は唸られましたよ。本年もよろしくお願いいたします。

(井澤博之)